

冬場も盛んなキャンピングカー旅行 冬から春先にかけてのキャンピングカー旅行の予定は「3～5回」。同行者は「夫婦2人」

■ キャンピングカーユーザーは冬でも積極的に旅行に出向く

当協会では、キャンピングカーユーザーに対し、「この冬から春先（11月～3月）にかけて、日帰りも含めたキャンピングカー旅行の予定があるかどうか？」を、回数を尋ねる形で調査しました。

この調査は、昨年（2012年）の11月20日から12月19日にかけて当協会のホームページに設けられたアンケートを通じて行われたもので、閲覧したユーザーから133票の回答が寄せられました。

その結果、「3～5回」という回答が最も多く、33.8%（45票）を占めました。また、次に多かった答は「1～2回」で40票を集め、全体の30.1%となりました。3番目は、「6回以上」（26.3%／35票）でした。

「3～5回」（33.8%）と「6回以上」（26.3%）を合わせると、60.1%となり、このことからユーザーの過半数が、冬でも積極的にキャンピングカーを活用している様子が浮かび上がってきました。（図表1）

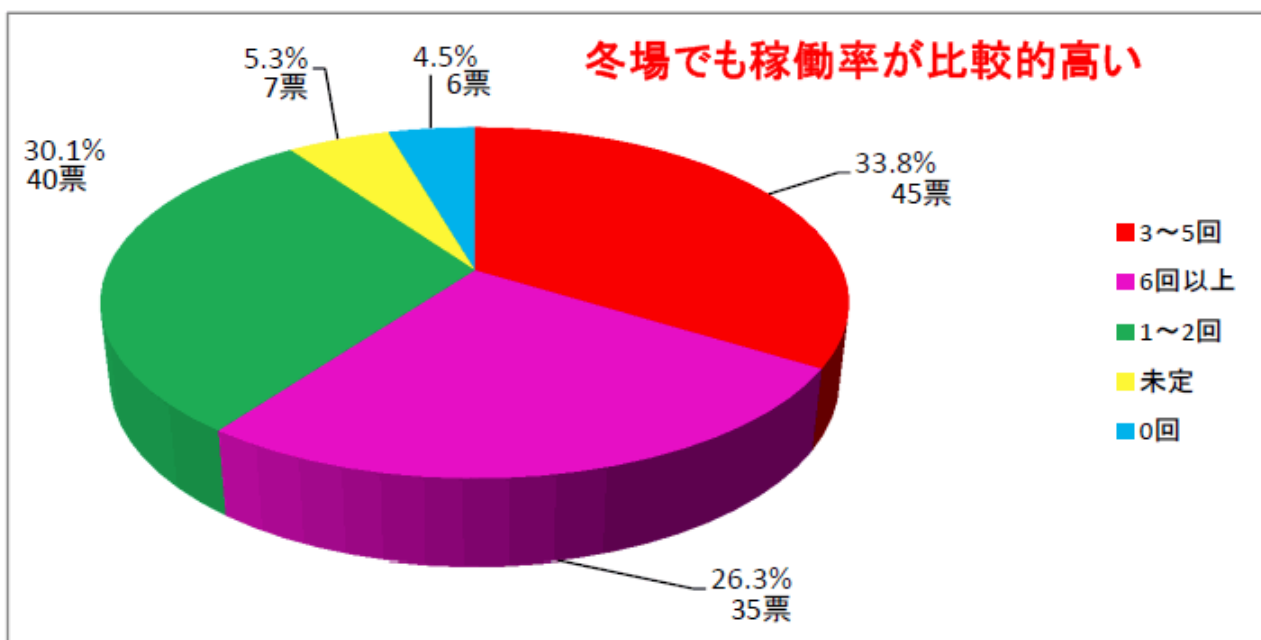
特に、冬場においても「3～5回」と答えたユーザーが一番多かったということは注目に値します。

昨年公表された『キャンピングカー白書 2012』によると、キャンピングカーの年間利用回数では、「6～10回」という回答が一番目に上がっています。1年を通じたデータの場合は、キャンピングカーの稼働率の高い5月（GW）、8月（夏休み）、10月（秋の行楽シーズン）を含みます。

しかし、それらの行楽シーズンを除いた11月～3月にかけてのわずか5ヵ月間で「3～5回」というのは、やはり断熱性、耐寒性に優れ、寒い季節でも快適な旅行を可能にするキャンピングカーの特質がそこに反映されているといえるでしょう。

◆ 図表1

この冬（11月～3月）にキャンピングカーを使った旅行のご予定は（日帰りを含む）？
[投票期間] 12/11/20 ～ 12/12/19 [投票数] 133票



ちなみに、オートキャンプ協会が発行する『オートキャンプ白書 2012』によると、テントキャンプを楽しむ人々が活動する季節はその大半が5月から10月までとなっています。特にGWの始まる4月から7月～8月の夏休みシーズン、10月の行楽シーズンにおけるキャンプ場来場者はみな2ケタのパーセンテージを記録しますが、11月から3月にかけてはすべて1ケタにとどまります。

このことから、キャンピングカーユーザーは冬から春にかけての寒い時期でも積極的に旅行を楽しんでいる様子が伝わってきます。

■ 旅行人数では、夫婦だけの「2人」がトップ

また、今回の調査では、旅行をともにする人数も調べてみました。こちらの調査でも、冬場の旅行回数を尋ねた調査とほぼ同数の134票の回答が得られました。

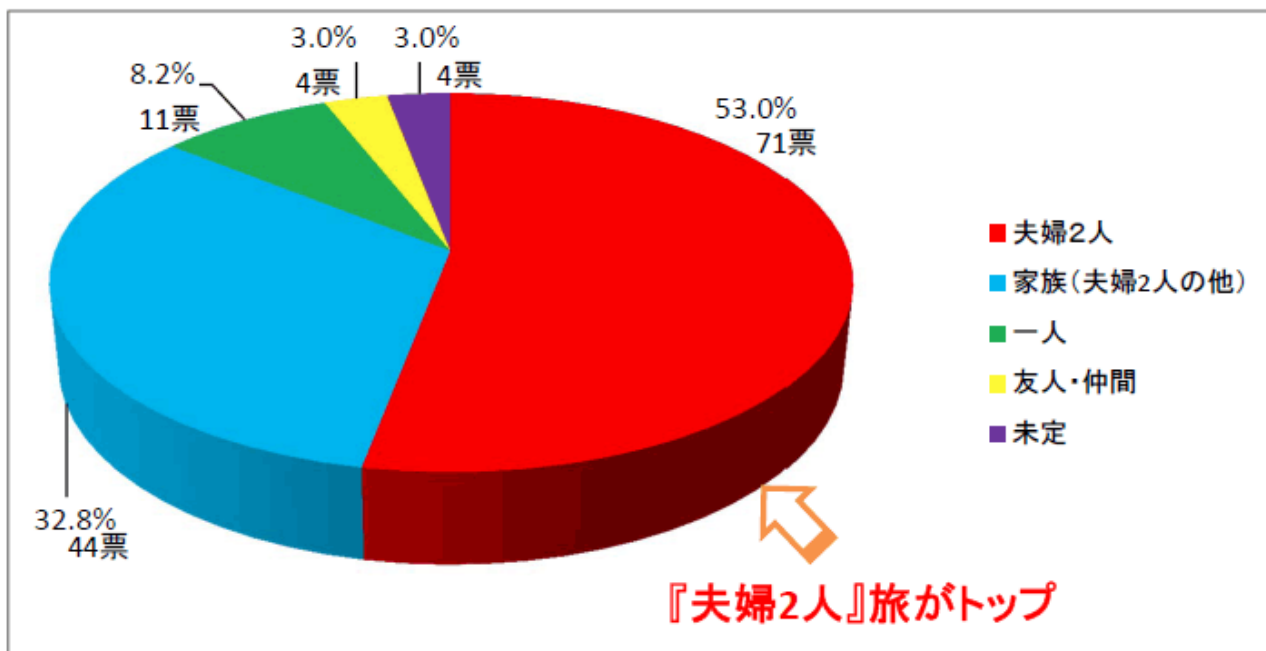
その結果、「夫婦2人」という回答が全体の53.0%（71票）を占め、他の回答を引き離しました。（図表2）ちなみに、2番目以降は、以下のような結果になりました。

- ・「家族（夫婦2人のほか）」 32.8%（44票）
- ・「一人」 8.2%（11票）
- ・「友人・仲間」 3.0%（4票）
- ・「未定」 3.0%（4票）

◆ 図表2

何人くらいで行きますか？

[投票期間] 12/11/20 ~ 12/12/19 [投票数] 134票



この結果も、昨年発行された『キャンピングカー白書 2012』のデータをある程度裏付けるものとなりました。

同白書では、キャンピングカー旅行の同行者として「夫婦2人」がもっとも多いことを明らかにしていますが、それによると「夫婦2人旅」の比率は全体の56.9%。今回のネット調査においても「夫婦2人旅」は53.0%を記録していますので、数値的にも近いものとなりました。

また、今回の調査で32.8%の2番手となった「家族」は、『キャンピングカー白書』においても、ほぼ同じパーセンテージ（35.4%）を獲得し、2番目になっていますので、ここ数年のキャンピングカーユーザーの同行形態はほぼ一定の比率を保って推移しているといえるでしょう。

■「一人旅」が増えているのも新しい傾向

なお、注目できるのは、「一人」という回答かもしれません。今回の調査でも「一人」という回答が8.2%を占めて、3番手に上がっています。この傾向は『キャンピングカー白書』においても認められており、同白書では、キャンピングカー旅行の同行者を尋ねるアンケート調査で「自分一人と答えた人の率が前回調査より1.4ポイント高まって5.2%まで上昇した」ことを明らかにしています。

ちなみに、株式会社リクルートが2012年4月に行った「じゃらん宿泊旅行調査」においても、一般的な旅行において一人旅が増えていることが報告されています。

同社では、「宿泊旅行」の同行形態を7年間にわたって調査していますが、その7年間連続して一人旅が増加傾向にあることを明らかにしています。特に「20～34歳男性では開始以来8.4ポイント上昇して、23.3%になった」といいます。

一人旅が増える一方、「じゃらん調査」では、親を連れて旅行に行く“孝行旅行”が微増ながら増加し続けていることを明らかにしています。

このような成人した子供が親を旅行に連れて行くという傾向は、6年連続で増え続け、今回の調査では8%にまで高まってきたそうです。

今回のキャンピングカーユーザーの旅行調査では、まだそのような親子旅行に関してまでは正確に把握できていませんが、『キャンピングカー白書2012』においては、回答者の記述欄から推測し、「親、子ども、孫」という3世代でキャンピングカーを共有するケースが増えてきたことに触れています。家族の触れ合いや絆を確かめやすいキャンピングカーという乗り物ならではの特徴が現れているようにも感じられます。

《 イベントのお知らせ 》

■ わが国最大規模のキャンピングカーの祭典『ジャパン・キャンピングカーショー2013』迫る

今回は、2月8日（金）～11日（月）までの4日間開催

わが国のキャンピングカーイベントの頂点に立ち、アジアでも最大規模を誇る『ジャパン・キャンピングカーショー2013』が、この2月8日（金）より、千葉県幕張メッセで4日間開催されます。

前回は出展ブース322コマ。展示車両台数250台、トータル来場者数8万人というかつてない大規模なショーとなりましたが、今年はそれを上回るのは必至。キャンピングカーイベント史上類例を見ない規模を誇る空前絶後のショーになると期待されています。

● 「ジャパン・キャンピングカーショー2013」の日程および詳細

【名称】 ジャパン キャンピングカーショー2013

【開催日時】 平成25年2月8日（金）／12:00～17:00 ※10:00～12:00 プレス内覧会
平成25年2月9日（土）・10日（日）・11日（月・祝）／10:00～17:00

【会場】 幕張メッセ [9・10・11ホール]

【主催】 ジャパン キャンピングカーショー2013 実行委員会 TEL : 03-5753-2595

【HP】 <http://www.camp-rv.com/>

【特別協賛】 一般社団法人 日本RV協会

【入場料】 [当日] 一般（高校生以上）800円 / 小人（小・中学生）500円

団体（20名以上）600円 / 身体障害者無料（介添人1名無料） / ペット100円

【前売り】 ローソンチケット・セブンチケット・CNプレイガイド

一般（高校生以上）600円 / 小人（小・中学生）400円

【一般社団法人 日本RV協会】

人と車と自然が一体となった豊かで潤いのある「くるま旅」を提唱し、キャンピングカーライフを日本に根付いた文化として育成・発展させるために、さまざまな活動を行っています。

【本件に関するお問い合わせは】

一般社団法人 日本RV協会（担当）矢久保

[TEL] 042-720-7911 [FAX] 042-720-7251 [Email] info@jrva.com [URL] <http://www.jrva.com/>
